

# 第12回全国高等学校鉄道模型コンテスト

## モジュール部門 募集要項

### 1. 概要

- 【名称】第12回全国高等学校鉄道模型コンテスト モジュール部門
- 【主催】全国高等学校鉄道模型コンテスト 実行委員会
- 【会期】2020年11月22日(日)～23日(月・祝)
- 【会場】東京都内を予定

### 2. 目的

全国の高校生による鉄道模型のレイアウトの制作活動において、自然、産業、工学などの各分野への興味を啓発すると共に、創造力豊かな発想による作品発表と、相互交流により、豊かで潤いのある生活文化の伸展に寄与する事を目的とします。

### 3. 応募資格

- ① 高等学校又は、同等の学校のクラブなどのチーム単位での参加を基本とする。
- ② 1校につき1チーム1出展とする。
- ③ 1チームあたりマネージャー1名(クラブ顧問)、モデラー4名(高校生)の合計5名を標準とする。  
※ 中学と高校が一緒にクラブ活動を行っている場合は中学生を含めても構いません
- ④ 出展するモジュールボードを指定する日までに会場へ配送にて搬入できるチームであること。
- ⑤ モデラー1名以上が開催期間中の指定された時間帯にビデオ通話アプリでインタビューに答えられること。

### 4. 応募方法

以下の参加登録フォームの指示に従って応募してください。

参加登録フォーム：<https://canyon-ex.jp/fx20974/12moraco>

2019年7月1日(月)より受付開始 2020年9月19日(土)受付終了

3次受付期間：2020年4月1日(水)～2020年9月19日(土)

※ 上記受付期間のどの期間に参加申し込みをしても問題ありません。

### 5. 展示方法

Nゲージのモジュールボードを制作して、開催期間中にYouTube Liveにて、1チームあたり最大3分ほどの作品紹介・展示を行う。

また、優秀作品についてはモジュールボードをつなぎあわせて展示、走行させる。

### 6. 出展登録費

3,500円

## 7. スタッフ証について

スタッフ証の発行はありません。

## 8. 表彰

審査員による厳正な審査を行います。

## 9. 参加規則

- 主催者はコンテスト期間中に起こったいかなる破損、損害について責任を負いません。
- コンテストをテレビ、ラジオ、雑誌等の紙媒体、映像、写真、及びこれに付帯するすべてのものに使用する権利は、主催者及び事務局にあるものとし、2次利用する場合があります。
- モジュールボード規格規程は別紙参照してください。（規格外のものは、参加をお断りする場合があります）
- 
- 直線は300mm×900mm、曲線は600mm×600mmのボードのサイズを守ってください。
- 線路の位置を規格通りにしてください。
- 作品の高さは1000mm以下にしてください。
- モジュールとして模型列車が走行可能か（通電、建物などに接触など）事前に確認してください。
- ポルノや性的なコンテンツを含む作品、人種・民族・障がい・性別・宗教・年齢・国籍・性的嗜好や性同一性に基づく個別および集団に対する暴力行為や差別等を助長・許容するようなコンテンツを含む作品を出展することはできません。
- プレゼンテーション動画・制作記を作成してもらうため、制作にあたってのコンセプト、アピール点、苦勞した点をまとめておいてください。
- インターネット配信を行う1分程度の作品紹介動画を作成し、事前提出してください。
- 制作記は、事前提出いただき、優秀な制作記は無料電子書籍化することを目標とします。
- 保護者の同意などは、各校の責任において参加してください。

## 10. 問い合わせ先

ご不明な点・質問がございましたら、下記FAXにてお問い合わせください。

全国高等学校鉄道模型コンテスト実行委員会

<連絡先>

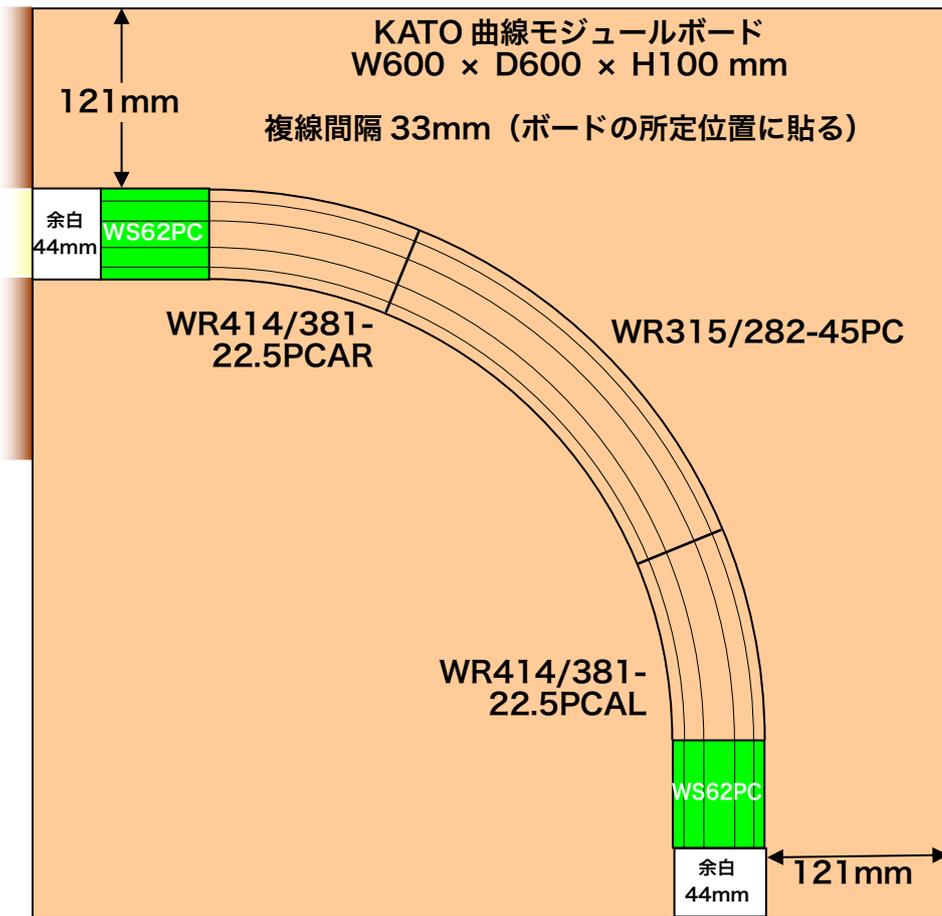
FAX：050-3153-0722

Eメール：[info@tetsudocontest.jp](mailto:info@tetsudocontest.jp)

# 全国高等学校鉄道模型コンテスト モジュール規格 K (KATO・ユニットラック線路)



正面側 ↑

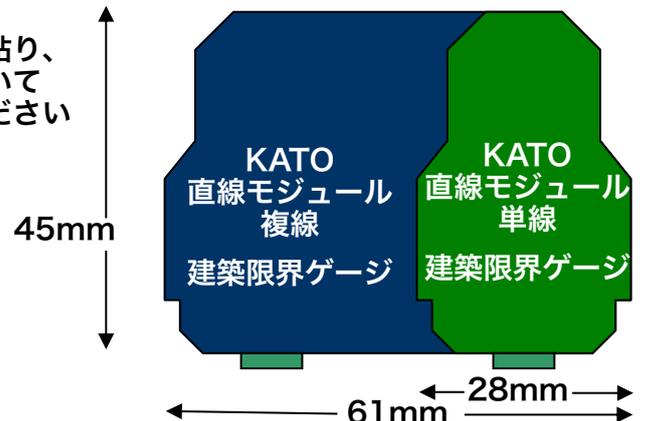
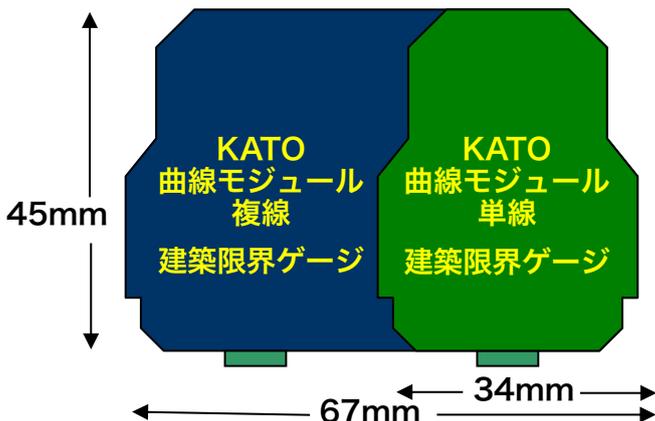


- KATO モジュール線路配置図
- 直線モジュール
    - 寸法  
W900 × D300 × H100 mm
    - 使用レール
      - WS248PC ×2 本
      - WS186PC ×1 本
      - WS62PC ×2 本
  - 曲線モジュール
    - 寸法  
W600 × D600 × H100 mm
    - 使用レール
      - WR315/282-45PC ×1 本
      - WR414/381-22.5PCAR×1 本
      - WR414/381-22.5PCAL×1 本
      - WS62PC ×2 本

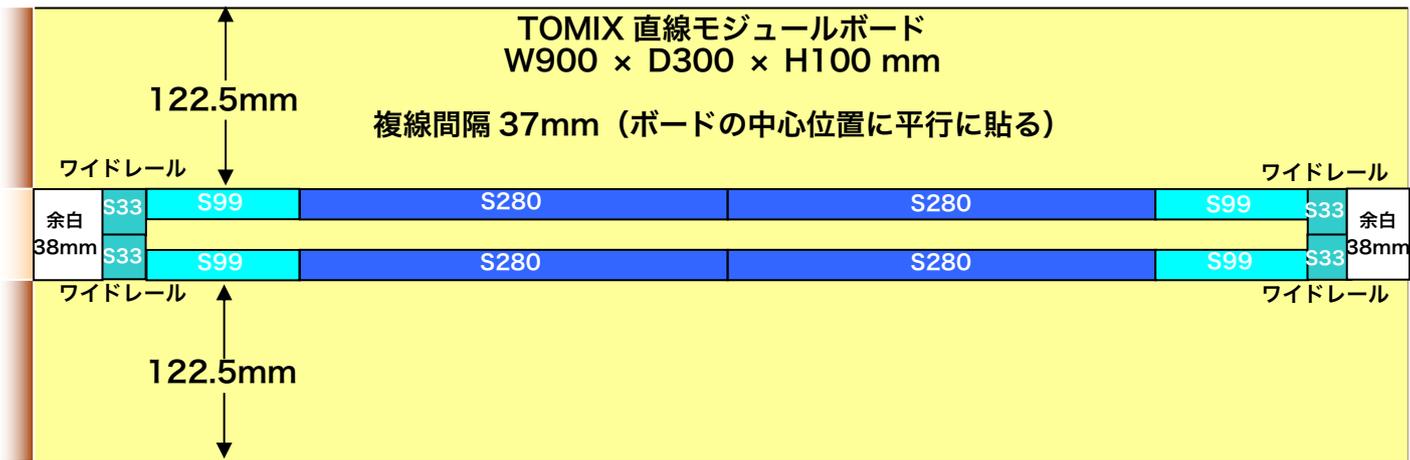
正面側 ←

**主な注意点**

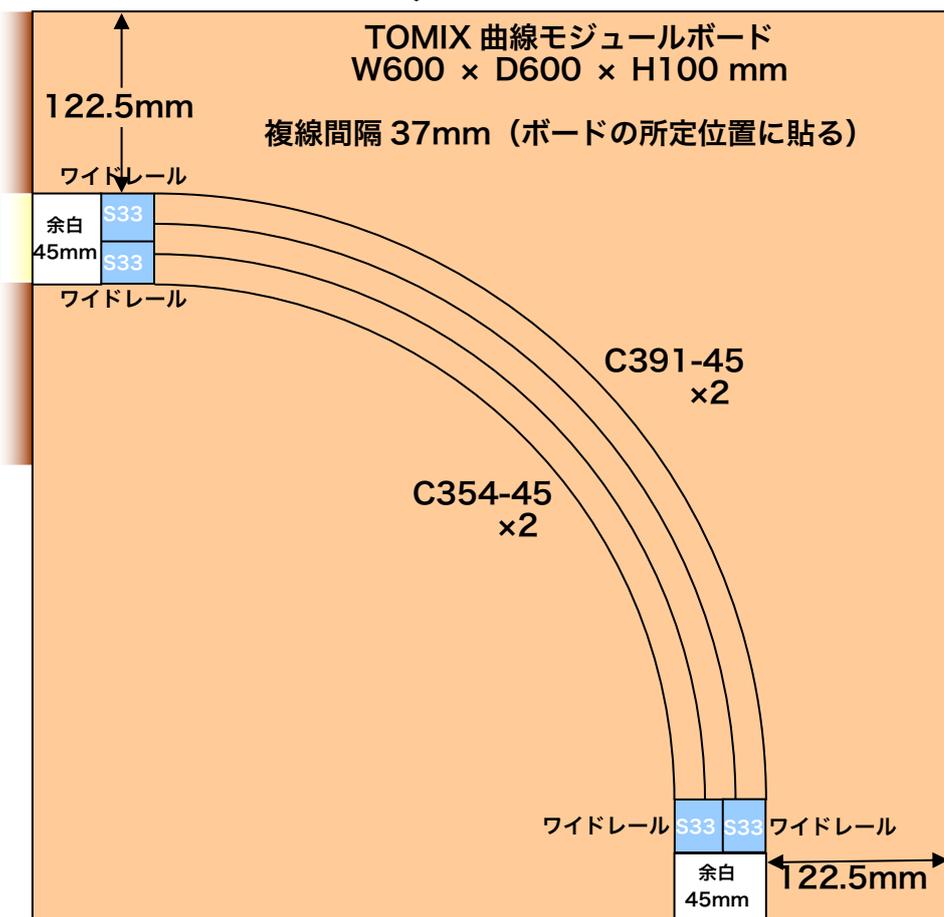
- 複線間隔 33mmを遵守すること。
- 両端 (接続部分) の許容誤差は 1mm以内。
- 複線レールを使用すること。
- 原則、ユニットラック線路を使用すること。
- レールのジョイントは正確に行い、確実に固定すること。
- 敷設後に必ず通電・走行チェックを行うこと。
- 大型車両が走行可能なクリアランスを確保すること。
- 下記の建築限界ゲージを切り抜いて活用してください。



# 全国高等学校鉄道模型コンテスト モジュール規格 T (TOMIX・ファイントラック線路)



正面側 ↑



- TOMIX モジュール線路配置図
- 直線モジュール
    - 寸法  
W900 × D300 × H100 mm
    - 使用レール  
 - ストレート 280mm × 4 本  
 - ストレート 99mm × 4 本  
 - ワイドレール 33mm × 4 本
  - 曲線モジュール
    - 寸法  
W600 × D600 × H100 mm
    - 使用レール  
 - 曲線 391-45° × 2 本  
 - 曲線 354-45° × 2 本  
 - ワイドレール 33mm × 4 本

正面側 ←

- 主な注意点**
- 複線間隔 37mm を遵守すること。
  - 両端 (接続部分) の許容誤差は 1mm 以内。
  - 複線レールの使用も可。
  - 原則、ファイントラック線路を使用すること。
  - レールのジョイントは正確に行い、確実に固定すること。
  - 敷設後に必ず通電・走行チェックを行うこと。
  - 大型車両が走行可能なクリアランスを確保すること。
  - 下記の建築限界ゲージを切り抜いて活用してください。

